

平成 18 年 7 月 19 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 ア ル バ ッ ク  
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 中 村 久 三  
(コード番号: 6728 東証一部)  
問 合 せ 先 常 務 取 締 役 経 営 企 画 室 長 常 見 佳 弘  
(TEL. 0467-89-2033 大代表)

## 鹿児島における河川汚染事故について(第2報)

昨日、アルバック九州(株)(当社連結子会社)鹿児島事業所の新規設備導入中に、排水溝から汚染液が河川に漏れ出し、一部の魚が浮いたという事故が発生いたしました。

本件に関し、アルバック九州(株)は水質汚染事故対策本部を設置し、状況把握・原因究明及び再発防止策立案等を昨夜から行っております。

アルバック九州(株)表面処理センター(霧島市横川町)では、現在、大型フラットパネルディスプレイ(FPD)製造装置向けのラインを増設中で、業者による試運転を行っておりました。今回の水質汚染の原因は、装置試運転中の不注意が原因であると思われれます。

具体的には、試運転用に準備し、不要となった0.9%の硫酸75m<sup>3</sup>を破棄する際、本来専門の処理業者に引取り処理を依頼しなければならないところ、センター内の中和処理設備により処理をしてしまったことによるものです。75m<sup>3</sup>という量は、2段階あるアルバック九州(株)の中和処理能力を超えるものであり、結果としてオーバーフローしてしまったということです。

7月18日19時20分以降、同センターの設備は、稼働を停止しております。これは、原因究明及び再発防止対策が完了するまで続けます。

また、7月19日14時現在、アルバック九州(株)独自で該当地域の水質検査を行い、異常値が出ていないことを確認いたしました。

地域住民の皆様に対して大変なご迷惑をお掛けしましたことを深くお詫び申し上げます。

本件に関する詳細なお問い合わせは、

アルバック九州(株)  
水質汚染事故対策本部 本部長 井上 久夫  
TEL. 0995 - 72 - 1114

以上